

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年7月2日（土）午前10時～11時30分

場 所 富士見台会館（富士見台町内会）

参加者 38人



主な意見等

参加者 富士見台会館については昭和49年に開館しましたが、建物の耐久年数は過ぎており、また耐震補強も行っていません。このため現在、この地区の約300世帯で毎月100円ずつ積み立てを行ってあります。しかし、建物の建て替えの見積りを徴取したらその積立残高では半額にもなりません。そこで、集会施設の修繕等補助について市はどのように考えているのか伺います。

市長 集会施設への課題はいくつもあります。旧大井地区では町が公民館の分館として管理してきましたが、旧上福岡地区では住民が自分たちで運営してきた経緯があります。旧市町でそれぞれ制度の違いがあったため、なかなか手が付けられなかった事実もありますが、このままでは不公平感もあるため、集会施設のあり方について先月から歴代自治会長に集まっていただいて検討を始めました。この課題は市だけで決めるのではなく、「ふじみ野方式」として市民と一緒に決めていこうと考えています。

参加者 現在、家族の介護のために働き盛りの方が仕事を離職しなければならない「介護離職」が社会問題となっており、実際、介護職の現場でも話を聞いています。そのような中で、働きながら介護を行っている方たちが気軽に立ち寄れるようにオレンジカフェなどを空き

家や空き商店などを利用してはできないでしょうか。

市 長 場所の確保については高齢福祉課とともに問題、課題について検討・研究していきます。

参加者 芝生公園に草がたくさん生えており、市役所に連絡していますが、なかなか対処してくれません。

市 長 頻度はかつてよりは少なくなっています。しかし最大限に配慮したいと思います。

参加者 坂の下の防災行政無線が聞き取りづらいです。

市 長 難聴地域をなくすよう、努力はしております。場所を教えていただければ職員を出向させます。ケーブルテレビのサービスで防災行政無線の内容を聞ける制度がありますが、それについても研究しているところです。なお、携帯電話、スマートフォンをお持ちの方であれば登録していただければ防災行政無線の内容をメールで配信するサービスもありますので、ご活用ください。

参加者 市からの要請で空き家調査をしました。知識のない市民がA～Dのランク付けをしなければなりません。町内会の仕事なのか、またそれを付けた責任は誰がとるのかなどその調査票には詳しい説明もなく評議員にも説明出来ない状況でした。

市 長 危険な空き家をなくすための資料を作る調査でありましたが、市の説明不足で申し訳ございませんでした。

参加者 子どもが待機児童になりました。共働き証明書を市役所に出さなければならぬと言われましたが、これから働きたいのにそれを出さなければならぬのは矛盾していると思います。

市 長 仕事が決まっていなくても、求職活動をしていれば優先順位は低くはなるものの、受け付けすることが平成27年度から可能となっております。

参加者 上の子が保育されていなくても下の子の保育の申請ができますか。

市 長 可能です。子育て世代に転入してもらえるよう子育て支援策を充実させていきたいと思っています。

参加者 ふじみ野市誕生10周年を迎えて旧上福岡、旧大井の確執はとれているのでしょうか。

市 長 融和は進んでいると思います。制度面において行政がどちら方式にする、ということは決められません。住民同士で決めていくことが理想と考えます。そのためにももっと情報公開していきたいと考えています。